

第56回 プラダー・ウィリー症候群外来

開催日 令和1年8月30日(金) 13時30分～16時00分
場所 埼玉県立小児医療センター6階 講堂
参加者家族 19家族(埼玉県 11家族、県外 8家族)
お子さんの年齢: 0歳～20歳
内容 【第1部】 研修会

「プラダー・ウィリー症候群の健康管理：
小児期そしてその後迎える成人期への医療のつながり」

獨協医科大学 埼玉医療センター 小児科 村上信行先生

【第2部】 交流会



第1部 研修会

村上先生より、下記に関するお話がありました。

- ・食事療法 ・運動療法 ・性ホルモン補充療法
- ・成長ホルモン補充療法と骨密度
- ・糖尿病 ・側弯症 ・移行期医療



研修会の様子

第2部 交流会

- ❁交流会では、全員でお子さんのお気に入りの写真を見ながら自己紹介を行いました。
- ❁ご本人からも自己紹介をいただきました。
- ❁その後、年齢で2つのグループに分かれました。大きなお子さんのグループには、村上先生もご参加いただきました。
- ❁最後に、集合写真を撮って自由交流し、終了となりました。

アンケートでは、下記を含む様々なコメントをいただきました。

❁研修会

- ・これから成長していくにつれて、何に気を付けたら良いのか、どの様に子どもと向き合っていったら良いのかなど、いろいろなヒントを見つけられました。

❁交流会

- ・同年代の子どもの親同士で集合したため、悩みや疑問が同じ様、似た様であるため、話していて解消する思いでした。
- ・毎年参加して、自分と同じ仲間がいるということで、不安になった時、思い出せるようになれたらいいと思っています。

ご参加いただいたご家族の皆様、ありがとうございました。